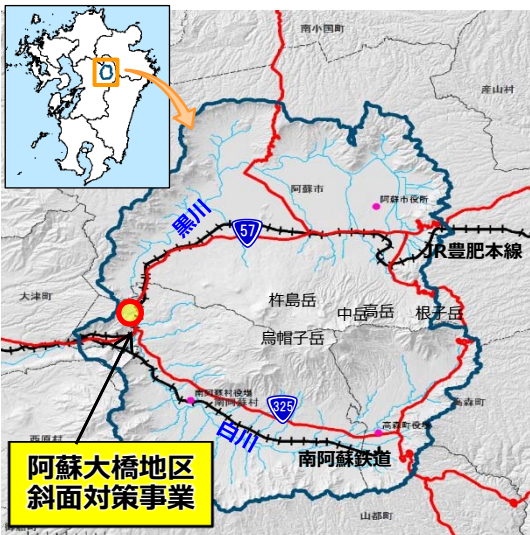


阿蘇大橋地区斜面对策事業の完了に伴い、 斜面の管理を熊本県へ引き継ぎました。

- 平成28年熊本地震により発生した大規模な斜面崩壊に対し、熊本県知事からの要望を受け、直轄による緊急対策工事に着手しました。
- 最大14台もの無人化機械の同時施工など高度な技術を活用し、迅速かつ安全に対策工事を推進し、令和2年3月に工事が概成。専門的な知識を有する学識者等による「阿蘇大橋地区復旧技術検討会」の検討・助言を受け、第10回検討会(R2.8.6)において、斜面对策工の安全性の確認がされたことから、斜面对策事業は完成しました。
- これにより令和3年1月12日をもって直轄による砂防事業を終了し、斜面の管理を熊本県へ引き継ぎました。



事業の概要

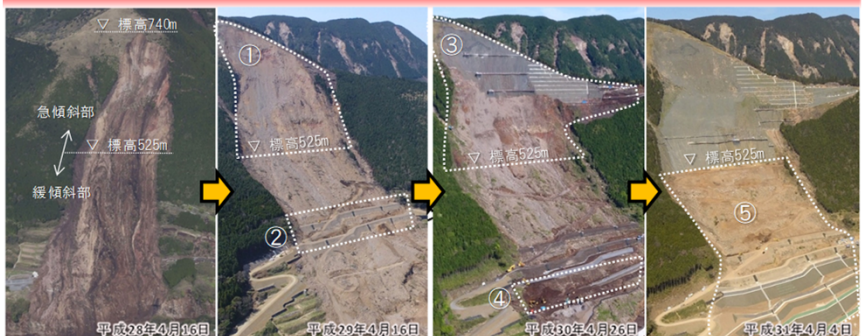
- 事業期間** 平成28年度～令和2年度
- 事業内容** 土留盛土工(無人化施工) 約400m
斜面对策工 約100,000m² 鋼製土留工 約1,700m

高度な施工技術

従来システムに比べ、接続機器の多重化、データの大容量高速伝送が可能になり、遠隔操作(約1km)による安全施工と、迅速な災害対応を実現。



阿蘇大橋地区斜面对策 復旧状況



- 被災直後の状況。余震や降雨に伴う二次災害の危険性があることから、遠隔操作による無人化施工を実施
- ①急斜面頭部の不安定土砂の除去(ラウディング)
 - ②土留盛土工の整備(上段、下段)
 - ③急斜面部の安定化対策(植生マット、ネット工等)
 - ④緩斜面部の恒久的な安定化対策(鋼製土留工)
 - ⑤緩斜面部の恒久的な安定化対策(植生マット、鋼製土留工等)

無人化施工(H28.5.5～H29.1.3)

有人施工(H29.1.4～R2.3.31)

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 熊本復興事務所
工務第一課長 寺本 泰之

TEL: 0967-67-2017 (代表) FAX: 0967-67-2083

ホムパージ https://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto_r



阿蘇大橋地区斜面对策事業 位置図

